



折り紙教室プログラム予定表

月	内 容
5	基本説明・鶴のバリエーション
6	七夕 — 笹
7	夏の砂浜 — かに、ビーチパラソル
8	動くおりがみ — 虫類
9	文化祭展示作品
10	春夏秋冬を表現
11	クリスマス — 凧、獅子舞
12	お正月 — さま
2	おひなさま
3	反省と話し合い

親子チャレンジ教室予定表

月	内 容
5	畑づくり
6	ケーキづくりにチャレンジ
7	牛乳パックで手作り和紙
8	キャンプ
9	グランドゴルフにチャレンジ
10	みんなで収穫・イモ煮会
11	版画で年賀状
12	X'masパーティーにチャレンジ
2	スキーにチャレンジ
3	閉鎖式・アニメ映画の集い

乳幼児家庭教育サークル 表I つくしんぼ予定表

月	内 容
5	開級式・お母さんよろしくね!
6	菩提寺山ハイキング
7	絵本の選び方・紙芝居の読み方
8	プールで親子水遊び
9	親子一緒に1・2・3
10	町内施設めぐり
11	粘土あそび
12	お母さんと一緒に
2	子供のかかりやすい病気は?
3	学習のまとめと反省

乳幼児家庭教育サークル 表II あすなろっ子広場予定表

月	内 容
5	自己紹介と仲間づくり
6	インスタント食品について
7	軽快に踊ろう
8	プール遊び
9	ソフトボールを覚えよう
10	おいしい手づくりおやつ
11	体の発育と発達
12	身体をよろろう
2	本を読みましょう
3	学習のまとめと反省

公民館へダッシュ!! 新会員を募集します

～申込み・問い合わせは中央公民館へ(TEL 38-2234)～

小須戸公民館報

発行所 小須戸町 公民館
 小 須 戸 町 公 民 館
 中 央 公 民 館
 発行人 岡 謙 吾
 発行日 毎 月 15 日

さあ、いよいよ平成六年度の事業がスタートします。今までの事業プラス新しい事業を取り入れて、みなさんからより親しまれる公民館を目指して行きますので、よろしく願います。

この機会にお友達や近所の人を誘って、又、一人でも入ってみてください。

大勢来てくんなせね

折り紙教室

伝承作品や創作おりがみを折ってみましょう。

期日 五月から毎月第一火曜日・第三火曜日

会場 中央公民館二階会議室

おもしろ雑学講座

知って得する、見て得する、聞いて得する雑学講座

期日 毎月第二金曜日

会場 中央公民館二階会議室

親子チャレンジ教室

何でも親子でチャレンジしよう。みなさんの期待にこたえて再度復活がまっているよ。

期日 五月から毎月第二土曜日

会場 中央公民館及び関係施設

対象 折り紙に興味あるお母さん 十名

会費 月五百円プラス実費

指導 板谷弘子さん (鎌倉)

幼児家庭教育サークル

子供を通して、お母さん方のコミュニケーションを深めましょう。

期日 五月から毎月第二水曜日

会場 中央公民館二階会議室

油彩教室

絵の大好きな人取り組んでみませんか。初心者大歓迎!

期日 四月から毎月第一・第二金曜日

会場 中央公民館二階学習室

茶の湯教室

自分でお茶をたて、心を落ち着けゆったりと楽しみましょう。

期日 四月から毎月第二・第四金曜日

会場 中央公民館二階学習室

手話教室

手と手で行う会話を体験しましょう。初心者大歓迎!

期日 毎月木曜日

会場 中央公民館二階学習室

新会員募集

紙粘土細工(プロッチャ人形をつくりましょう)

期日 四月から毎月第一・第二水曜日

会場 中央公民館二階学習室

花いっぱい教室

生活の中に花とコミュニケーションをつくりましょう。

期日 五月の十三日から毎月第二金曜日(全六回)

会場 中央公民館二階学習室

児童をうたう会

なつかしい童謡を歌いませんか。どうぞお気軽に。

期日 毎月第一火曜日

会場 中央公民館二階学習室

大正琴初心者教室

哀愁をおびた大正琴の音色にあなたも楽しんでみませんか。

期日 四月第二・第四土曜日

会場 中央公民館二階学習室

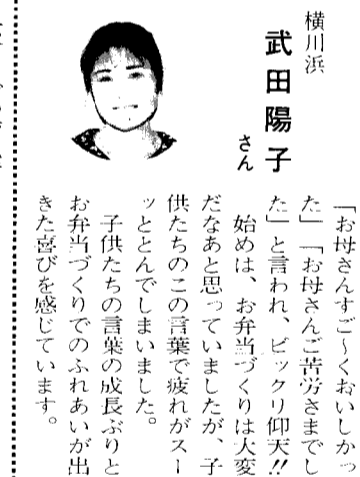
ちよこっと一言 (72)

「子どもとのふれあい」

給食センターが仕事の為、我が家の小学生の子供にお弁当を持たせた時のことです。

この間、毎日お弁当づくりの色々考えて、子供たちに食べさせたいものを少しずつお弁当に詰め、持たせてあげました。

最後の日には、子供たちから



武田陽子さん

「お母さんすごくおいしかった」「お母さんご苦労さまでした」と言われ、ビックリ仰天!!

始めは、お弁当づくりは大変だなあと感じていましたが、子供たちの言葉で疲れがスーッととんでしまいました。

子供たちの言葉の成長ぶりとお弁当づくりでのふれあいが出た喜びを感じています。

読んでトクする豆知識

アカの浮いた風呂は新聞紙できれいに

しまい湯近くになって、水面にアカや汚れが浮いている時は新聞紙を広げて浸せばアカを吸いとってきれいになります。

午後七時から九時

会場 中央公民館二階学習室

対象 十五名程度

会費 月千円

(道具はお貸しします。)

◎昼間ご希望の方、相談に応じます。

団体戦

優勝 小須戸第一チーム

準優勝 横川浜チーム

三位 小須戸第三チーム

地区対抗戦

優勝 矢代田チーム

準優勝 小須戸チーム

三位 新保チーム

個人優勝は打会清三郎さん

二年連続の栄冠に輝く

三月六日(日)、小須戸小学校体育館で小須戸町老人クラブ連

《特別賞》

☆一回の最高得点

一位 加藤 米二(横川浜) 52点

二位 一本鎮誠策(新保) 48点

☆一回に入った輪の数

坂井 留次(矢代田) 八個

加藤 米二(横川浜) 八個

大会役員並びに選手のみならずご苦労さまでした。



春の火災予防運動実施

今年も春季火災予防運動が、四月一日から七日までの期間で県下一斉に行われます。

消防団では、火災予防運動期間中、午後八時と午後四時、の半鐘を鳴らしますのでお知らせします。

小須戸町消防団

「に世の光を」ではなく「この子等を世の光に」

ほほえみ作業所って何だろっ。

心身に障害を持つ子等の自立を助けるために、私たちがみんな考えてみましょう。

心身障害者の社会的自立への第一歩「ほほえみ作業所」

子供たちは元気にがんばっています。

世の中には、身体と精神に障害をもつ人が大勢います。健康者に比べ社会参加する上で、むずかしい状況であると言えます。そのため、県や市町村では、心身障害者更生施設、精神薄弱児施設、心身障害者通所援護施設、精神薄弱者総合援護施設などを設置し、心身に障害を持つ人達の養護や社会参加への援助指導を行っています。

小須戸町では心身障害児を抱える父母の皆さんが昭和六十年に「小須戸町をつなぐ親の会」(会長 池田忠夫さん)を発足させました。この会は、心身に障害を持つ人や家族同士での相互協力や、町民への理解と啓蒙を目的としています。以来十年間、会報の発行や、クリスマス会などの様々な活動を行うと共に、町に対し、通所援護施設の設置を強く働きかけてきました。その十年来の働きかけがようやく実り昨年六月、田横水保育園施設に「ほほえみ作業所」という通所援護施設を開所することができました。

開所して間もなく一年が経過しようとしています。一年経って「ほほえみ作業所」は障害者、家庭、地域、そして福祉活動にとってどんな意味があり、どんな新たな課題があるのでしょうか。そのような観点から座談会を開催しました。

松平 そうです。今、今では、ボランティアの人たちを待っているように思っています。ふれあうことの大切さを感じてみる感じでしょうか。石津 そうです。私もふれあうことがお互いにプラスになると思っています。



手をつなぐ親の会の皆さんもオブザーバーとして参加下さいました。

今も「特殊」というこだわりで一般の方には見えていないように思っています。

しかし、教育の現場では普通と特殊という見方はしていません。便宜用語でしかないこととらえています。

最近いわれている「手作りの教育」が特殊教育の現場では行なわれており、むしろ普通学級の教育がそれに学ぶべきだと思えます。「ほほえみ作業所」なども、教員の皆さんによる理解者になつてもらいたいと願っています。

栗原 私も作業所で、喜んで生き生きと働いている子供たちの姿を見て、我々も学ぶべきことがたくさんあります。

松平 ハイ。地元の小向地区の子供たちも協力的で、遊びに来た時など手伝いもしてくれまして、本当にうれいしています。

池田 私たち手をつなぐ親の会も町民の理解が得られるようにと毎年「クリスマス集い」ともつぎ大会を行っています。今年で八回目を迎えましたが、年々、多くの方からの協力をいただいております。

松平 ありがとうございます。業者(丸井化学さん)からの注文が多く、猫の手も借りたい程度です。みなさんからの応援をお願いしたいと願っています。子供たちも真剣に取り組んでおり、そんな中、子供たち同士補完しあっている姿を見ています。

池田 親の会は発足して十年程経過し、あつからんと自分を支えたい、強くたくましく親になろう、を合い言葉に活動が続けてきましたので、場慣れしてはいますが、「ほほえみ作業所」の保護者や子供はまだ、半信半疑でいるのではないかと、気遣いする場面が多いと思います。

馬場 一応入所者は十名となっているのですが、親が賛成し、通わせたくても、本人が行きたくない場合も考えられます。県内では、この子供等の入所する施設がほとんどありません。人ひとり条件が違いますので、そういう施設に入所している子供はそれでいいわけです。しかし、法的施設は入所基準もきびしく、病気になるまで退所せざるを得ない子供、就職に失敗した子供、親が元気がうちは



左から馬場さん、松平さん、池田さん

松平 ありがたいことに、業者(丸井化学さん)からの注文が多く、猫の手も借りたい程度です。みなさんからの応援をお願いしたいと願っています。子供たちも真剣に取り組んでおり、そんな中、子供たち同士補完しあっている姿を見ています。

池田 親の会は発足して十年程経過し、あつからんと自分を支えたい、強くたくましく親になろう、を合い言葉に活動が続けてきましたので、場慣れしてはいますが、「ほほえみ作業所」の保護者や子供はまだ、半信半疑でいるのではないかと、気遣いする場面が多いと思います。

馬場 一応入所者は十名となっているのですが、親が賛成し、通わせたくても、本人が行きたくない場合も考えられます。県内では、この子供等の入所する施設がほとんどありません。人ひとり条件が違いますので、そういう施設に入所している子供はそれでいいわけです。しかし、法的施設は入所基準もきびしく、病気になるまで退所せざるを得ない子供、就職に失敗した子供、親が元気がうちは

一人でも多くの町民の「理解」と「支援」を

司会 さて、私が「ほほえみ作業所」に行った時、子供たちは一生懸命働いていました。冷房の整備がされておらず、これから夏になると大変だと感じましたが、施設の整備はどうなっているのでしょうか。

佐藤 町では、建物の提供程度ですが、冷房施設の予算化等施設の整備も優先的に努めていきます。

石津 広く町民の方々と理解者になつてもらいたいですね。「社協だより」や「公民館報」等に「ほほえみ作業所」のコーナーを作ってもらいたいので、ぜひぜひとお願いいたします。

木村 それはいいことですね。一般の人が行って何をしたい



左から木村さん、石津さん

たいと考えています。栗原 社会福祉協議会の立場として、どういおう手伝いができるかなあと考えてみました。まずは、健康者・心障者と区別せず、お互いの気持ちに立って接して行くこと。すなわち、一人ひとりでもできる事があるのです。「生きていく喜びを分かち合う」「感謝の気持ちを忘れない」「物事を素直に受け取る」このことが一番私たちがこの子供たちの心をつなぐことになると感じます。馬場 現在入所している子供たちは、在宅期間が長かったのが慣れるまで大変でしたが、これから入所してくる子供たちは色々な行事を通して色々な方々と接しているのでは、誰とでも、すぐ仲良しになつていくと思います。石津 広く町民の方々と理解者になつてもらいたいですね。「社協だより」や「公民館報」等に「ほほえみ作業所」のコーナーを作ってもらいたいので、ぜひぜひとお願いいたします。木村 それはいいことですね。一般の人が行って何をしたい

公民館報特集「ほほえみ作業所」座談会参加者 (順不同・敬称略)

- | | | | |
|---|---|-----|----------------------|
| 田 | 沢 | 義雄 | (厚生企業常任委員長) |
| 佐 | 藤 | 清 | (保健福祉課長) |
| 栗 | 原 | 久平 | (社会福祉協議会長) |
| 木 | 村 | 敬三郎 | (民生委員協議会総務) |
| 石 | 津 | 賢一 | (矢代田小学校長) |
| 池 | 田 | 忠夫 | (手をつなぐ親の会会長) |
| 松 | 平 | 美代子 | (ほほえみ作業所指導員) |
| 馬 | 場 | 綾子 | (矢代田小教諭・手をつなぐ親の会事務局) |
| 岡 | 田 | 謙吾 | (中央公民館長) |
| 藤 | 田 | 尚義 | (主事) |

一司会



「ほほえみ作業所」を? ご存じですか

入所者十名中、現在通つてきている子供は四名で、週五日、午前九時から午後四時まで働いています。専任指導員が一名で、他に親の会のお母さん方やボランティアの先生方の協力をもちっています。

作業内容は、丸井化学さんの協力を得て、折り箱の組み立て、箸の袋詰め、三点セットのシールづくり等二十種以上の作業を行っています。技術が上達すれば必ずしも作業もどんどん増やしてくれればいいです。

'94特集 「この子等」 ほほえみ作業所



左から栗原さん、田沢さん、佐藤さん

かわかりませんでした。一緒に仕事をすることで子供たちの収入が増えるとは……。

よくわかりました。

田沢 議員などが行くかどうかは、あーと私自身とまどつていますが、この機会に考えを改めて積極的に関わっていきたく思います。

池田 よろしくお願ひします。石津 ありがたいことです。このような活動は、スポーツ団体

の活動と違い、他に見えにくい存在です。

小須戸町の場合、手をつなぐ親の会の熱意と努力が行政の理解を導いたのではと感じているところ。これを契機に、健常者の体験学習の場としても是非作業所を訪ねてもらいたい

木村 そういえば、「ほほえみ作業所」の先生の社会保険、退職金などはどうなっているのか。

馬場 はい。運営資金の件ですが、県単の心身障害者通所授産事業の適用を受けるまでは、九十万円の補助金しかありませんので、親の会からの持ち出しでやっていくしかありません。

館長 手をつなぐ親の会の後援会が欲しいですね。賛助会員がいるのですから、賛助会費をいただければいいでしょう。

池田 みなさんのチャリティーショーでの収益金や、ライオンズクラブ、社会福祉協議会、農協関係者から暖かい援助をいただいています。たしかに賛助会費を募るといいう方法もありますが、私

たち親を中心とし、又、その関係者ができるだけの事をやります。お互いの気持ちを大切にしていきたいと思っています。

馬場 私も会長と同じ意見です。法人をつくり、法定施設にすれば職員待遇もよくなりますが、そのかわりに様々な制約が付き「かけこみ寺」にはできません。小須戸町には、どうしても一つは、「かけこみ寺」的な施設が必要ですね。

親にも子供にも必要なので、指導員には、申し訳なく感じています。親の運営に任せられる、今の方法を続けるのが、番長いでしょう。

その為には、町当局の協力と、町民の皆様の暖かい励ましをお願いしながら、私たち親とその関係者は、感謝の心を忘れな

い、できる限りの努力をさせていただきます。と考えています。

私たちがひとりではない。だからこそ助け合わねばならない。

人間は生まれてから死ぬまで常に平等でなければなりません。そこには「特殊」はあってもありません。人間は一人ひとりが生きる権利、命を全うするための権利を持っています。人間が人間らしく生き続ける権利です。ほほえみ作業所で働く子供たちは今を精一杯生きています。

小さな芽から、やがてそこから、葉っぱが出て、大きな花を咲かせるように……。この間水をくれたり、肥料をたしたりする。この役を私達が担ってやらなければなりません。

この子供たちも、やがては多くの仲間も集い、多くの仕事をこなしながら一社会人として羽ばたく日が必ずやってくることを願っています。

私たちがボランティアとして



ボランティアの人達と一緒に作業。にぎやかである。

〔心身障害者通所援護施設〕

社会的自立がむずかしい心身障害者で家庭から通所可能な人が作業指導・生活指導を受ける所です。

～近隣市町村の施設～

名称	所在地	経営主体
雪の山	加茂市陣ヶ峰	加茂市手をつなぐ親の会
さくらの里	新津市新栄町	新津市
さくらの里	村松町石曾根	村松町心身障害者連絡協議会
さくらの里	三条市西本成寺	三条市精神薄弱者育成会
さくらの里	巻町葉巻場	巻町・西川町・湯原町・岩室村精神薄弱者育成会
あじさいの家	田上町田上	田上町心身障害者連絡協議会
おたまじゃくしの家	白根市日の出町	おたまじゃくしの家
あわしまの家	五泉市旭町	五泉市手をつなぐ親の会
のぎくの家	横越村横越	視覚重複障害者親の会
パンビ農場	新津市程島	新潟発達教育をすすめる会
ほほえみ作業所	小須戸町小向	小須戸町手をつなぐ親の会

「仕事を始めて」

小向 長沢 誠

まず、最初に頭の中で思ったことは「自分にも仕事があるのだろうか?」と不安に思いました。自分は両手が不自由なものでどんな仕事を持ってきて貰えるのだろうかと思いましたが、そして、六月十日仕事初めの日、丸井化学さんが仕事を連れて来て、段ボール箱の中から折り詰め箱を出し、仕切りを入れてくれた。それは、寿司箱の仕切り入れでした。これは自分にも出来ると思いましたが、今は、仕事の方も少しづつ面倒な物になって来ています。でも、仕事が忙しいうちから、吉田君、田沢さん、松平先生の五人で頑張っています。

早いもので開所式から七ヶ月、今では、仕事、私生活の方でも規則正しくなり、自分にとってはプラスになり、とても良かったと思っています。

最後に、これをひとつのステップに色々な事に挑戦し、そして、社会参加して行く内容の仕事をしています。また、仕事の事で、自分達がどんな内容の仕事をしていますか見に来て貰えれば何か感じる事がきっとあると思います。是非、気軽に見学またはボランティアに来て貰えれば有り難いものです。お願い致します。

遠慮なく

どうぞ代筆して差し上げます

横川 野崎 邦秋

私は、高校を出た後(障害者)と分かって使ったところから、なんとか働きたいと思っていたのですが、色々難しく家を出る仕事をしていました。最初、あまりここには来たくなかったのですが、来てみた。毎日、毎日話をしながら楽しく仕事をしています。

行ってからは、松平先生、私達五人で一緒に仕事をしています。今は、毎日色々な方が手伝いに来て下さっています。最初は、折詰め箱の仕切り入れ、という簡単な仕事でした。今では、もっとも難しいのが、「おけさ弁当の仕切り組立」です。その仕事と言うのは、基本的な形が決っていて、その形どおり作らなければならぬ。二つの部品を各々の場所に入れて行くと言うものですが、それが結構難しい。

最後に、手紙や町内会の案内文、レポートなどいろいろ打ちますのでどうぞお気軽においで下さい。



ワープロならおまかせ!

小須戸町手をつなぐ親の会会則(一部)

- 〔目的〕
本会は、心や身体に障害を持つ人達を守り、その家族を含む福祉の増進をはかるため会員相互の連絡、協力のもとに障害者家庭の相談や指導に当たると共に、一般社会の障害を持つ人達に対する理解と保護の念を啓発することを目的とする。
- 〔事業〕
本会は、前案の目的を達成するために次の事業を行う。
- 1 障害を持つ人達の人権尊重のための社会的啓発。
 - 2 障害を持つ人達たちの教育設備及び福祉施設の拡充の推進。
 - 3 障害を持つ人達たちの生活指導及び就職指導並びに就職のあっせん推進。
 - 4 障害児の発生予防、その他精神衛生施策の推進。
 - 5 障害児の保護者の相互連絡と研修。
 - 6 関係官公庁及び団体との連絡。
 - 7 会報及び名簿等の刊行。
 - 8 その他、本会の目的達成のため必要と認める事業。

町民スキー教室

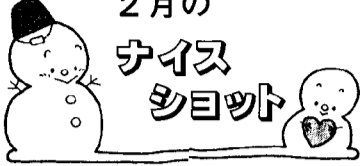
大いに盛り上がったねえー

「生まれて初めてスキー履くんけど、大丈夫だろうかね。」
「大丈夫、大丈夫。ちやんと教えてくれるつけ。」
「いやー。子どもが今年も、どうでも行くんだって言うもんだっけさ……。」
「この子、いつちよめげになつたね。はーやえもんだこと。」
「毎年、これが楽しみでね。」
今年もたのまいるね。」
土曜の午後、中央公民館前を出発したバスの中での会話です。町民スキー教室ならではの雰囲気そのものではないでしょうか。
五日町スキー場の素朴さと人情味にひたりながら、なごやかに過ごす一泊二日の催しです。
小須戸町体育指導委員の懇切丁寧なコーチぶりにとっぴりとすがりながら、思わぬ上達ぶりを果たした面々。そこには、隠しような笑い、笑い、笑みが溢れていました。すっかり気をよくした者同志には、テレビ番組でも飛び交うのか？ 夕食もそこそこに、ナイターへと急ぐグループが続きます。



主催側として、妙味に尽きる喜びを、数々味わうことが出来ました。
会場は会員展・アマチュア展の銘花・銘木がズラリと並び、別名「放春花」といわれるボケに訪れた約二万人の人が一足早い春を満喫していました。

2月のナイスショット



15日 おもしろ雑学講座 漢詩を読みましょう。



15日 矢代田分館婦人学級 イワシを使った料理「えーっとこれは……」



20日 老運お楽しみ会 ワア〜！じょうずらねえー。

御礼
小須戸幼稚園「葉会のみなさんが、あき年回収の収益金一〇〇〇円を、手をつなぐ親の会へ寄付されました。ありがとうございます。」

訂正とお詫び
二月号の館報に次のとおり誤りがありました。
訂正してお詫び申し上げます。
学ぶ喜び、生きる喜びの記事
誤 県立新潟南高等学校校長
正 県立新潟南高等学校校長

今年も「放春花」満開！
日本ボケ協会が、小須戸町・新津市・白根市を中心としたボケ生産者をはじめ、全国の愛好家約百名で組織されています。
昭和五十二年に小須戸町を中心に近郊のボケ愛好家が集い、観賞会を行ったことが始まりで年々輪を広げて今日に至っています。

今年も「放春花」満開！
日本ボケ協会は、小須戸町・新津市・白根市を中心としたボケ生産者をはじめ、全国の愛好家約百名で組織されています。
昭和五十二年に小須戸町を中心に近郊のボケ愛好家が集い、観賞会を行ったことが始まりで年々輪を広げて今日に至っています。

第十七回日本ボケ展が、三月四日から六日の二日間、小須戸町民体育館で開催されました。
日本ボケ協会は、小須戸町・新津市・白根市を中心としたボケ生産者をはじめ、全国の愛好家約百名で組織されています。
昭和五十二年に小須戸町を中心に近郊のボケ愛好家が集い、観賞会を行ったことが始まりで年々輪を広げて今日に至っています。

今年も「放春花」満開！
日本ボケ協会は、小須戸町・新津市・白根市を中心としたボケ生産者をはじめ、全国の愛好家約百名で組織されています。
昭和五十二年に小須戸町を中心に近郊のボケ愛好家が集い、観賞会を行ったことが始まりで年々輪を広げて今日に至っています。



人形劇団が小須戸にやってきました
私達は、子供たちに生の舞台を観てもらうためにがんばっている母親たちです。
「めつきらもつきらどおんどん」「うしなわれたソラ」等を催し、みなさんに楽しいお芝居を観ていただきました。
今年は、雪国に生まれ、雪国に育った「人形劇団」とんとんがやってきました。
人形劇はもちろん、歌あり、踊りあり、会場のみなさんと楽しくゆかいにやっていたらなああと願っています。
たまには、テレビの前から離れて生の人形劇を家族のみなさんそろって、ご覧になってください。

「野球連盟よりお知らせ」
町長旗争奪野球ナイターリーグ創立二十周年記念誌を発売しました。
一冊二、〇〇〇円
購入希望の方は、井上幸二郎（三八一四四一六）宅か中央公民館へ連絡ください。

「サークルあおぞら」
やあ、サークルあおぞらだ。歴史ある公民館報の新連載、第一回目に我々をご指名下さり、誠にありがとうございます。
今、我々は毎週月曜日の夜、町体で遊びのバドミントンをやりながら、日常の頑つなぎを行いなから、月曜の夜八時、内ばきと軽装で町体ステーションへおいで下さい。お待ちしております。

我が家の宝物(5)
本町五丁目 荻森朝夫さん
特に宝物というわけでもないけれど、明治の終り頃、わが国はじめて発行された「日本百科大辞典」が十冊あります。
発行は三省堂書店、明治四十一年に第一巻、各巻千二百ページ余、革表紙装幀ですつしり重く、また内容は大変詳しく、色刷印刷技術の進んでいない時代

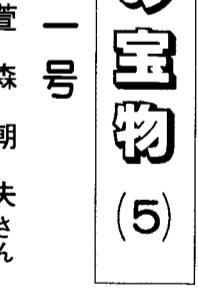


した立派なものです。
また編集総裁は大隈重信公、編集者は当代一流学者二百名による大事業であったわけですから、十巻完結するに十年もかかり途中倒産に直面するなど困難も乗り越えたと伝えられています。
今の時代と比べ、これまで長期にわたり、手がけられた編集作業は大変だったろうと感じています。苦勞に苦勞を重ね、編集された時のことを思いながら、今も調べものをする時には、学者の気持ちになりながら一言をこまめにしています。
ちなみに当時の定価一冊十円全巻百円(当時の日当二十銭)今では、どのくらいの価格になるのでしょうか。

「野球連盟よりお知らせ」
町長旗争奪野球ナイターリーグ創立二十周年記念誌を発売しました。
一冊二、〇〇〇円
購入希望の方は、井上幸二郎（三八一四四一六）宅か中央公民館へ連絡ください。

「サークルあおぞら」
やあ、サークルあおぞらだ。歴史ある公民館報の新連載、第一回目に我々をご指名下さり、誠にありがとうございます。
今、我々は毎週月曜日の夜、町体で遊びのバドミントンをやりながら、日常の頑つなぎを行いなから、月曜の夜八時、内ばきと軽装で町体ステーションへおいで下さい。お待ちしております。

我が家の宝物(5)
本町五丁目 荻森朝夫さん
特に宝物というわけでもないけれど、明治の終り頃、わが国はじめて発行された「日本百科大辞典」が十冊あります。
発行は三省堂書店、明治四十一年に第一巻、各巻千二百ページ余、革表紙装幀ですつしり重く、また内容は大変詳しく、色刷印刷技術の進んでいない時代



した立派なものです。
また編集総裁は大隈重信公、編集者は当代一流学者二百名による大事業であったわけですから、十巻完結するに十年もかかり途中倒産に直面するなど困難も乗り越えたと伝えられています。
今の時代と比べ、これまで長期にわたり、手がけられた編集作業は大変だったろうと感じています。苦勞に苦勞を重ね、編集された時のことを思いながら、今も調べものをする時には、学者の気持ちになりながら一言をこまめにしています。
ちなみに当時の定価一冊十円全巻百円(当時の日当二十銭)今では、どのくらいの価格になるのでしょうか。

「サークルあおぞら」
やあ、サークルあおぞらだ。歴史ある公民館報の新連載、第一回目に我々をご指名下さり、誠にありがとうございます。
今、我々は毎週月曜日の夜、町体で遊びのバドミントンをやりながら、日常の頑つなぎを行いなから、月曜の夜八時、内ばきと軽装で町体ステーションへおいで下さい。お待ちしております。

「サークルあおぞら」
やあ、サークルあおぞらだ。歴史ある公民館報の新連載、第一回目に我々をご指名下さり、誠にありがとうございます。
今、我々は毎週月曜日の夜、町体で遊びのバドミントンをやりながら、日常の頑つなぎを行いなから、月曜の夜八時、内ばきと軽装で町体ステーションへおいで下さい。お待ちしております。

我が家の宝物(5)
本町五丁目 荻森朝夫さん
特に宝物というわけでもないけれど、明治の終り頃、わが国はじめて発行された「日本百科大辞典」が十冊あります。
発行は三省堂書店、明治四十一年に第一巻、各巻千二百ページ余、革表紙装幀ですつしり重く、また内容は大変詳しく、色刷印刷技術の進んでいない時代



した立派なものです。
また編集総裁は大隈重信公、編集者は当代一流学者二百名による大事業であったわけですから、十巻完結するに十年もかかり途中倒産に直面するなど困難も乗り越えたと伝えられています。
今の時代と比べ、これまで長期にわたり、手がけられた編集作業は大変だったろうと感じています。苦勞に苦勞を重ね、編集された時のことを思いながら、今も調べものをする時には、学者の気持ちになりながら一言をこまめにしています。
ちなみに当時の定価一冊十円全巻百円(当時の日当二十銭)今では、どのくらいの価格になるのでしょうか。

文芸欄

柳
宴会のときは万障繰り合わせ
宴会でブマスリ酌に世辞もせい
やつと出た社長の十八番で幕が降り
引き際の良き役付の処世術
渡辺信子

川
立ちこめし霧もちれる場合に朝日昇りて
ゆかしき風情
職退きて二年を経しも変りなく声かけくるる
縁うれしも
水鳥のしばし眼とす春うらら信濃の流れ流み
しどころ
金色に髪を染めたる少年に「おはよう」と云
えば笑顔で会釈す
本多玲子

歌
大河に逆波走り春浅し
午後「とき」で帰るとのみの初電話
胡葱に味噌がうましと父卒寿
安曇野や雲押し上げて大根ぬく
抱きし子の手を懐に寒ゆるむ
身を反らすほど襟の葉々と
雲の裏渡る太陽冬木の芽
雪濁り海入る川の名とならず
須藤恵美子
村山又雄
安達キヨノ
長井武雄
小林富沙子
中野太浪
丸山虚秋
内山越楼

俳句
大河に逆波走り春浅し
午後「とき」で帰るとのみの初電話
胡葱に味噌がうましと父卒寿
安曇野や雲押し上げて大根ぬく
抱きし子の手を懐に寒ゆるむ
身を反らすほど襟の葉々と
雲の裏渡る太陽冬木の芽
雪濁り海入る川の名とならず
須藤恵美子
村山又雄
安達キヨノ
長井武雄
小林富沙子
中野太浪
丸山虚秋
内山越楼

俳句
大河に逆波走り春浅し
午後「とき」で帰るとのみの初電話
胡葱に味噌がうましと父卒寿
安曇野や雲押し上げて大根ぬく
抱きし子の手を懐に寒ゆるむ
身を反らすほど襟の葉々と
雲の裏渡る太陽冬木の芽
雪濁り海入る川の名とならず
須藤恵美子
村山又雄
安達キヨノ
長井武雄
小林富沙子
中野太浪
丸山虚秋
内山越楼

俳句
大河に逆波走り春浅し
午後「とき」で帰るとのみの初電話
胡葱に味噌がうましと父卒寿
安曇野や雲押し上げて大根ぬく
抱きし子の手を懐に寒ゆるむ
身を反らすほど襟の葉々と
雲の裏渡る太陽冬木の芽
雪濁り海入る川の名とならず
須藤恵美子
村山又雄
安達キヨノ
長井武雄
小林富沙子
中野太浪
丸山虚秋
内山越楼